

施設に求められる機能に関して

施設全体の主要機能となる大ホールの性格付けによって、施設に求められる機能や望まれる立地などには大きく異なる。今後の検討に繋げるべく、主要用途別の相違点を下記のとおり整理した。基本構想策定時には、施設理念とともに、施設の主要用途を明確に位置付ける必要がある。

主要用途	① 文化振興	② 興行	③ MICE
主目的	地域の文化振興につながる 舞台芸術鑑賞、練習等の場 (自主事業・貸館)	ポップス音楽等の大型興行 (貸館中心)	学会等のコンベンション (貸館中心)
集客対象	市域中心	広域	全国
大ホール 用途・規模	舞台芸術・多機能 1,000席	音楽主目的 1,500席	レクチャー主目的 2,000席
主な 施設機能	<ul style="list-style-type: none"> ・小ホール (音楽もしくは演劇主目的、またはリハーサル室兼用等) ・創造支援機能 (音楽・演劇・ダンス等の各用途に適した練習室複数、リハーサル室、ギャラリー等) ・交流/ロビー機能 (ロビー、屋内イベントスペース、カフェ等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロビー機能 (開場待ち、物販) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小ホール (複数、分科会会場) ・展示ホール (ポスターセッション用) ・会議室 (分科会場) ・飲食機能 (パーティー、バンケット用)
立地条件	【立地】 ・市内からのアクセス	【立地】 ・大規模商圏内	【立地】 ・主要都市からのアクセス
	【交通】 ・十分な駐車場の確保 ・公共交通機関アクセス	【交通】 ・公共交通機関からのアクセス重視(駅徒歩圏内) ・十分な駐車場の確保	【交通】 ・公共交通機関からのアクセス重視(駅徒歩圏内) ・ホテルからのアクセス ・ターミナル駅等からのアクセス
	【周辺施設】 ・商業施設、飲食店、公共施設(市民が日常的に利用する施設に近接)	【周辺施設】 ・飲食店 (開演待ち時間帯のみ)	【周辺施設】 ・大型宿泊施設 (会議誘致時に室数条件あり) ・飲食店
運営条件	【運営体制】 ・市の文化政策を推進できる自主事業企画・運営 ・全国や県内他館との連携 ・多様な自主事業・貸館に対応でき、技能や知識の向上のモチベーションが高い舞台技術者の配置	【運営体制】 ・プロモーターとの連携 ・最新の持ち込み機材に対応し、技能や知識の向上のモチベーションが高い舞台技術者の配置	【運営体制】 ・コンベンションビューロー等、各種団体との連携 ・観光分野との連携 ・周辺施設等との連携

特徴

- ・熊野信仰の中心地に建つ、ホール、図書館、熊野学センターからなる複合施設
- ・歴史的な地域景観を眺められる図書館、可変性のあるホールが積層する構成となっている



外観



マルチスペース



ホール(平土間形式)



ホール(段床形式)



図書館



熊野学エリア

所在地	和歌山県新宮市下本町 2-2-1		人口規模	72,899 人(令和 4 年 11 月 30 日時点)	
竣工年	2021 年		設計者	山下・金嶋共同企業体	
敷地面積	9,248 ㎡	延床面積	6,428 ㎡	建築面積	2,959 ㎡
階数	地上5階				
施設構成	ホール機能	文化ホール(801 席)			
	生涯学習機能	会議室 2 室、和室、スタジオ、ギャラリー			
	その他	図書館、熊野サロン、熊野学研究室			
運営形態	直営		事業手法	従来手法(複合化)	
建設費	4,920,000,000 円		総事業費	6,250,000,000 円	

1F 文化ホール「1〜3F」



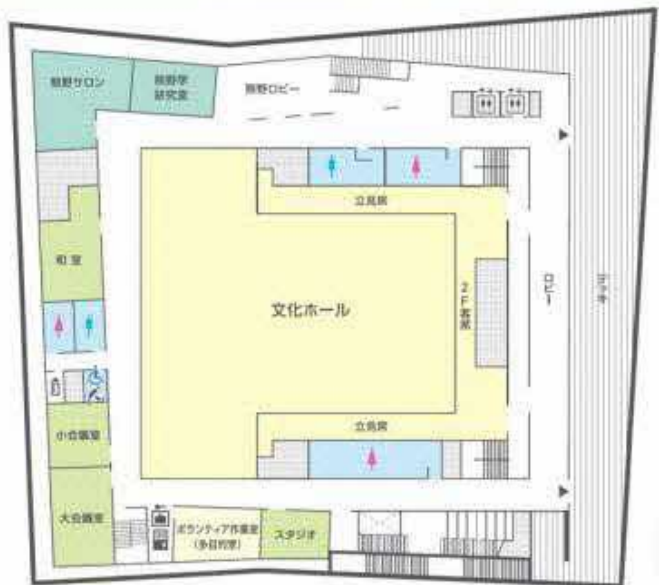
総合事務室	大楽屋
文化ホール	中楽屋
ホワイエ	小楽屋1・2
ラウンジ	楽屋事務室
スタッフ控室	技術者控室



2F 熊野エリア



熊野ロビー	大会議室
熊野学研究室	小会議室
熊野サロン	和室
文化ホール（客席）	スタジオ
ボランティア作業室（多目的室）	



4F 図書館



本・新聞・雑誌・CD・DVD、
 閲覧席（約100席）、インターネット
 閲覧席、視聴コーナー、中上健次コ
 ーナー、おはなしの部屋、デッキ



特徴

- ・マルチホールは可変型ホールの先駆けであり、ホール・ホワイエ・中庭を一体的に利用可能
- ・コンサートホールやギャラリーの他、駅とホールをつなぐ共用部として図書室が設置されている
- ・市民協働が積極的に行なわれ、現在でも市民 NPO が運営に携わっている



外観



ロビーのイベント利用



マルチホール(平土間)



マルチホール(段床)



図書室



ギャラリー(美術館)

所在地	長野県茅野市塚原 1-1-1	人口規模	55,708人(令和4年12月1日時点)		
竣工年	2005年	設計者	古谷誠章、ナスカー級建築士事務所 +茅野市設計事務所協会		
敷地面積	15,533 m ²	延床面積	10,806 m ²	建築面積	6,011 m ²
階数	地上3階、地下1階				
施設構成	ホール機能	マルチホール(780席)、コンサートホール(300席)			
	生涯学習機能	アトリエ、スタジオ2室			
	その他	特別室、図書室、美術館、市民ギャラリー、イベントスペース、レストラン			
運営形態	指定管理:(株)地域文化創造(特命)	事業手法	整備:従来手法(移転+複合化)		
建設費	5,000,000,000円	総事業費	—		

1F

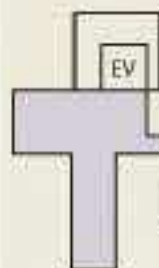
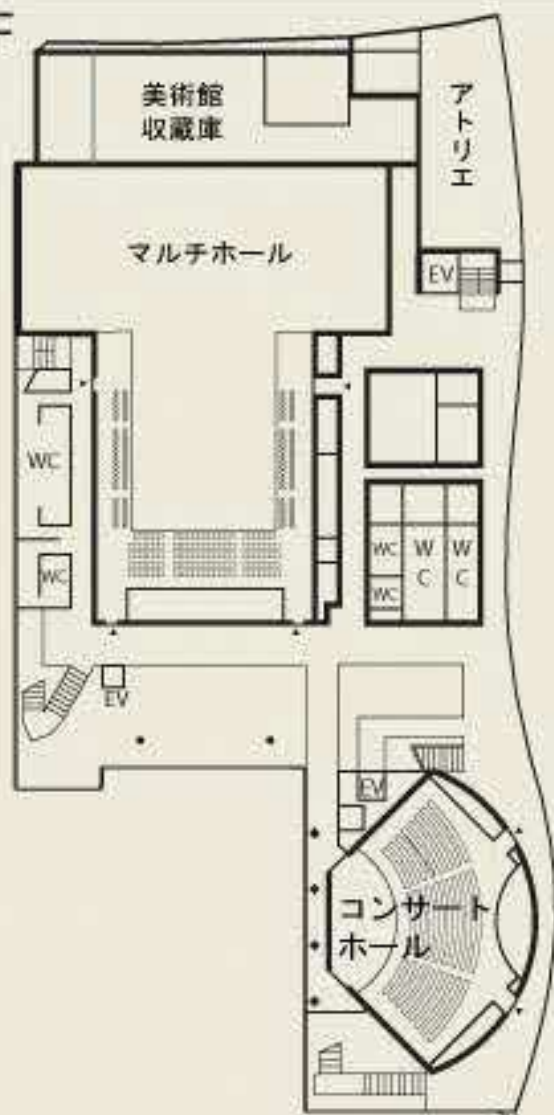


茅野駅へ

イベント
スペース

1F

2F



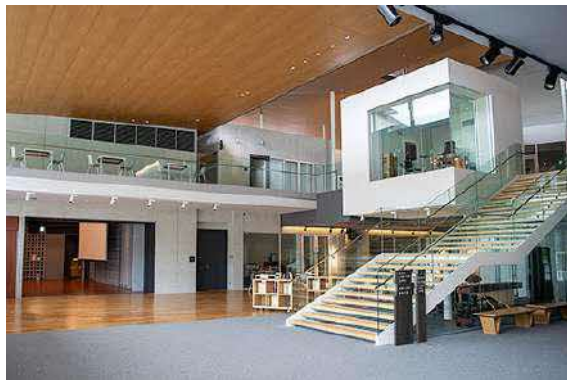
2F

特徴

- ・市民の文化創造活動が日常的に感じられる、見る・見られるの関係性が意識された共用空間
- ・ホールのホワイエをアートプラザとして開放し、日常づかいも可能



外観



エントランスホール



大ホール(平土間)



大ホール(段床形式)



小ホール



まちづくり交流スペース

所在地	大分県佐伯市大手町 2-2-28		人口規模	67,353人(令和4年10月末時点)	
竣工年	2020年		設計者	久米設計	
敷地面積	5,582 m ²	延床面積	6,385 m ²	建築面積	3,873 m ²
階数	地下1階、地上3階				
施設構成	ホール機能	大ホール(916席)、小ホール(180席)			
	生涯学習機能	スタジオ5室、食育活動室、会議室2室、和室2室、創作工房			
	その他	シャワー室、アートプラザ、展示販売コーナー、交流スペース、子育て支援室			
運営形態	直営		事業手法	再開発事業	
建設費	4,981,100,000円		総事業費	—	

特徴

・環境性能に配慮し、公共ホールにおいて初めて ZEB Ready の評価を獲得している施設
 ・マルチスペース・ホール・エントランスロビーを開放し、外部まで一体空間として利用可能



外観



エントランスホール



回廊



ホール

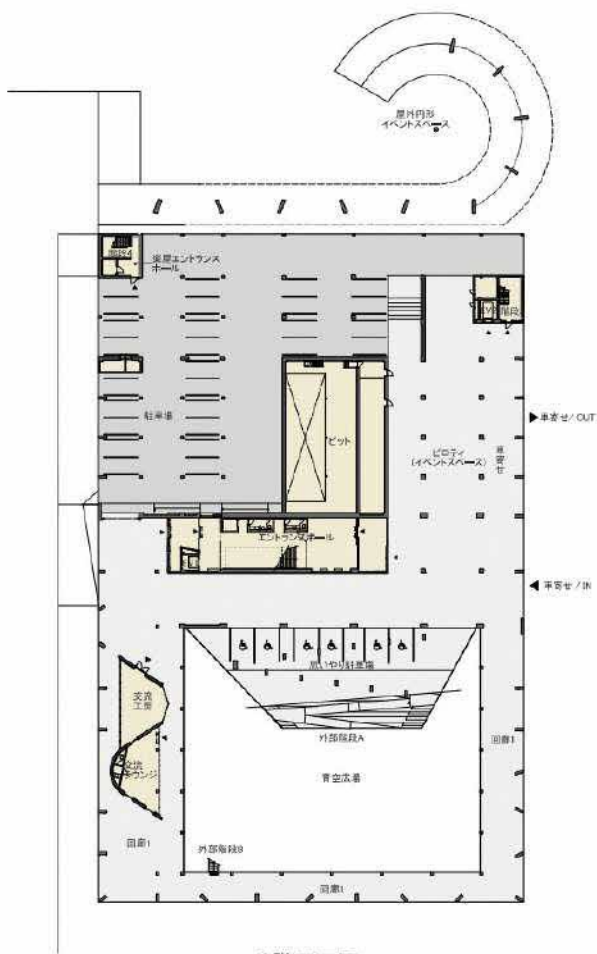


マルチスペース

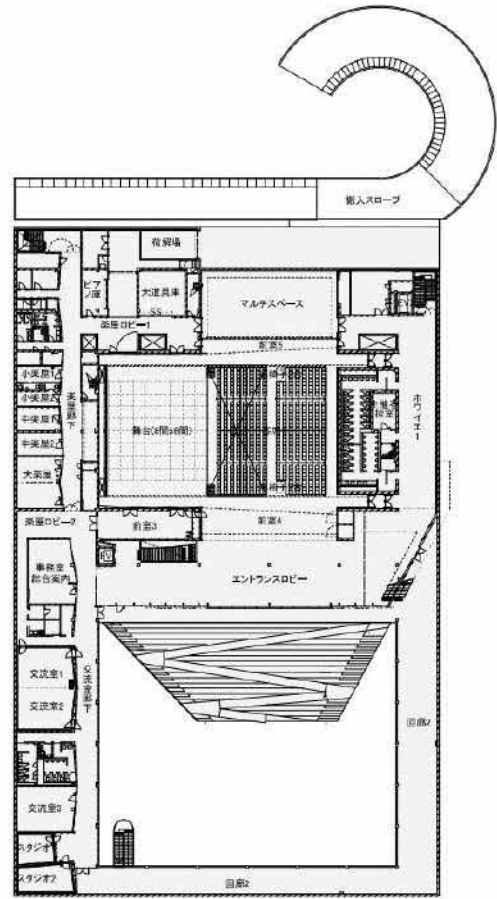


青空広場

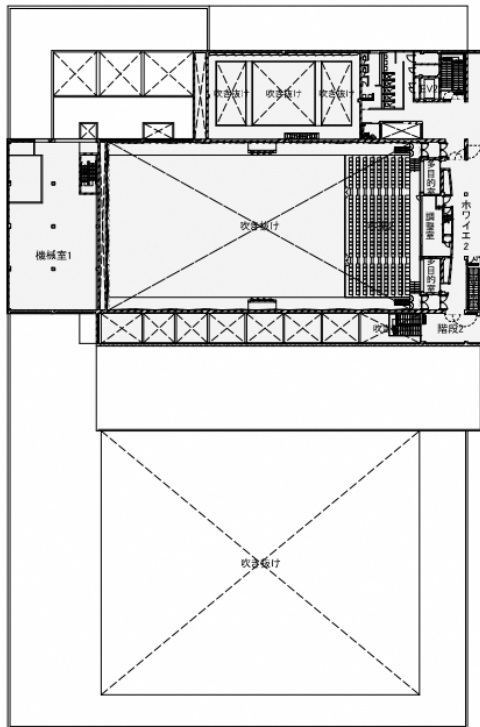
所在地	富山県氷見市幸町 31-9	人口規模	44,165 人(2022 年 12 月)		
竣工年	2022 年	設計者	佐藤総合計画		
敷地面積	24,754 m ²	延床面積	10,455 m ²	建築面積	5,667 m ²
階数	地上4階				
施設構成	ホール機能	ホール(800 席)			
	生涯学習機能	マルチスペース、交流室3室、スタジオ2室、交流工房			
	その他	交流ラウンジ			
運営形態	指定管理:(一財)氷見市文化振興財団	事業手法	従来手法(PFI 応募者なし)		
建設費	4,495,430,000 円	総事業費	—		



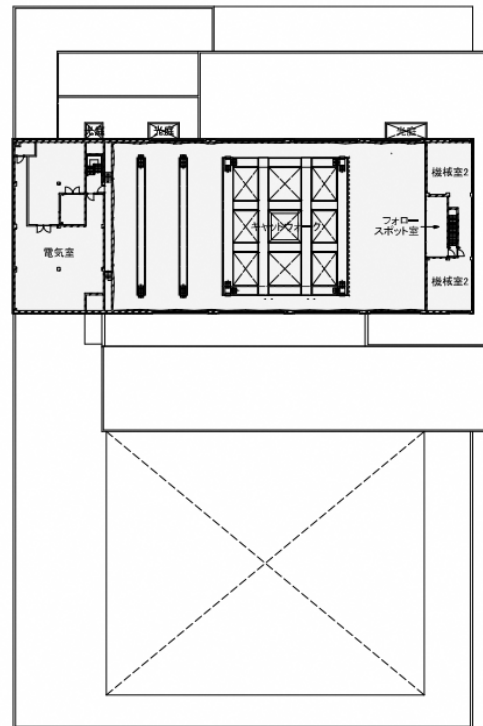
1階平面図



2階平面図



3階平面図



4階平面図

特徴

- ・芸術文化とのふれあい、幅広い交流の場として計画。
- ・近隣ホールとの機能分担を行いつつ、文化の中心拠点として位置づけられており、施設機能はコンパクトにまとめられている。



外観



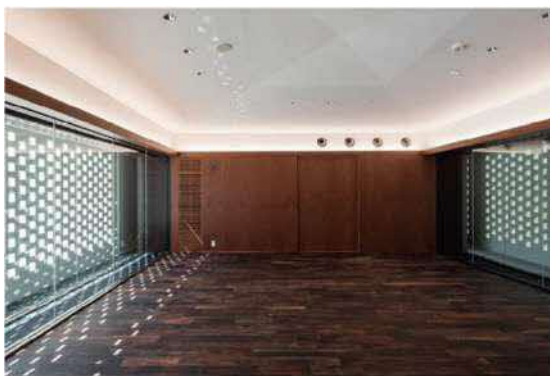
ホワイエ



ホール



スタジオ

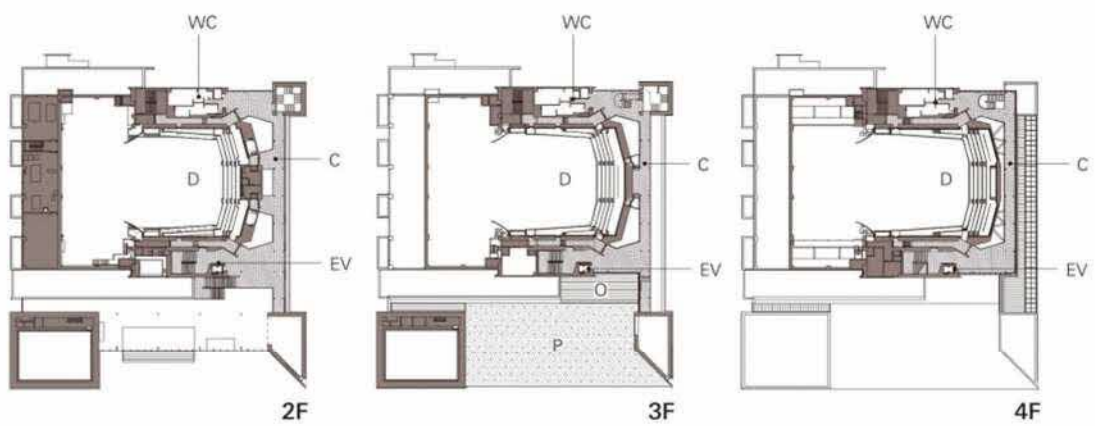
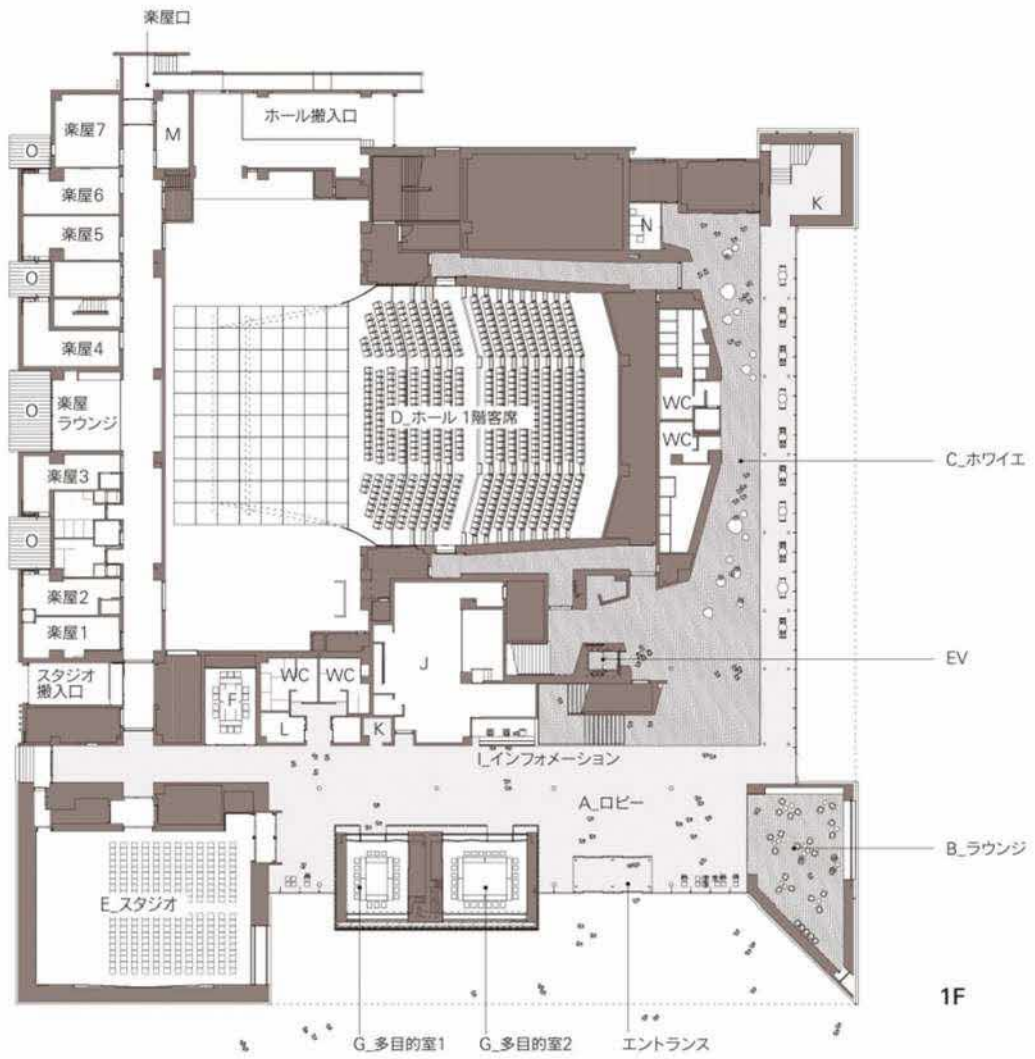


多目的室



会議室

所在地	群馬県太田市飯塚町 200 番地 1		人口規模	223,014 人(令和 2 年時点)	
竣工年	2017 年		設計者	香山壽夫建築研究所	
敷地面積	12,884 m ²	延床面積	8,473 m ²	建築面積	4,931 m ²
階数	地上 4 階				
施設構成	ホール機能	ホール(1,501 席)、スタジオ 240 席			
	生涯学習機能	会議室、多目的ホール 2			
	その他	—			
運営形態	直営		事業手法	従来方式	
建設費	6,302,000,000 円		総事業費	一円	



A_ロビー
 B_ラウンジ
 C_ホワイエ
 D_ホール
 E_スタジオ
 F_会議室

G_多目的室1・2
 H_楽屋
 I_インフォメーション
 J_管理事務室
 K_自動販売機
 L_授乳室

M_楽屋事務室
 N_主催者事務室
 O_テラス
 P_緑化屋根

特徴

・音楽や舞台芸術の大型公演に対応する大劇場の他、ライブや演劇系の演目に対応するスタジオシアター、生音の演目に対応する音楽ホール等、用途に特化した小規模ホールを備える



外観



ホワイエ



大劇場



スタジオシアター



音楽ホール

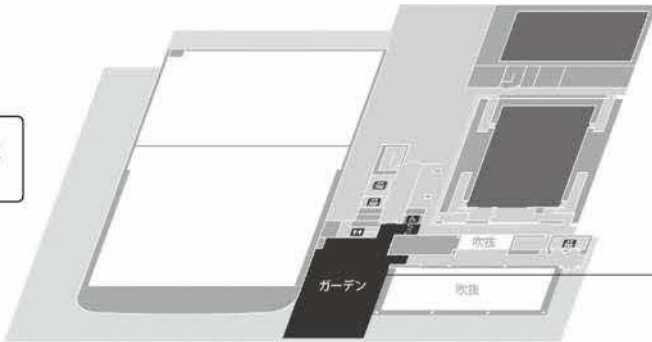


スタジオ

所在地	群馬県高崎市栄町 9-1	人口規模	372,973 人(令和 2 年時点)		
竣工年	2019 年	設計者	佐藤総合計画		
敷地面積	10,983 m ²	延床面積	27,204 m ²	建築面積	8,815 m ²
階数	地上8階地下1階				
施設構成	ホール機能	大劇場(2,027 席)、スタジオシアター(568 席)、音楽ホール(412 席)			
	生涯学習機能	スタジオ5、レッスンルーム 3、リハーサル室			
	その他	カフェレストラン			
運営形態	指定管理	事業手法	再開発事業		
建設費	19,250,000,000 円	建設費	一円		

FLOOR GUIDE

5F



ガーデン

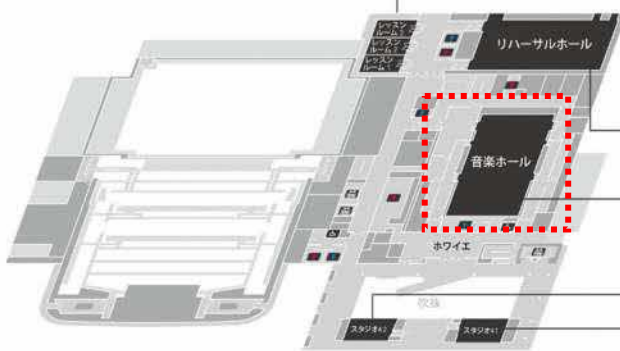
(整備中)

レッスンルーム3

レッスンルーム2

レッスンルーム1

4F



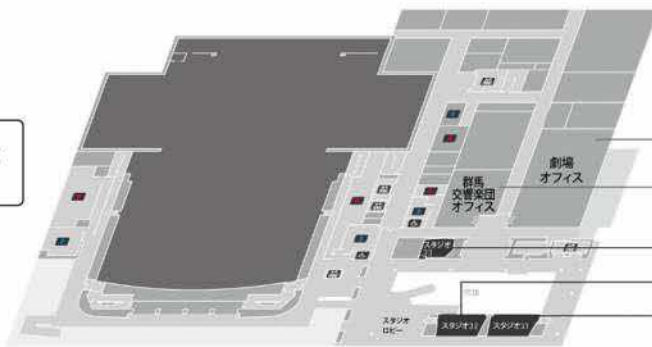
リハーサルホール

音楽ホール

スタジオ42

スタジオ41

3F



劇場オフィス

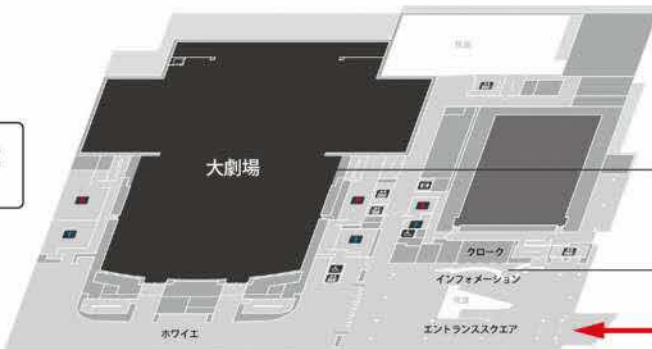
群馬交響楽団オフィス

スタジオ33

スタジオ32

スタジオ31

2F



大劇場

インフォメーション & チケットカウンター

ペDESTリアンデッキ高崎駅側
入口

1F



専用用途の小ホールを複数設置

スタジオシアター

カフェ&レストラン

地上1F入口

特徴

- ・市民の芸術文化活動支援、にぎわいや交流創出拠点として計画
- ・2000 席規模の大ホールのほか、MICE 利用が可能な会議室等を備えている



外観



やぐら広場(ロビー)



グロービスホール(大ホール)



ユードムホール(中ホール)

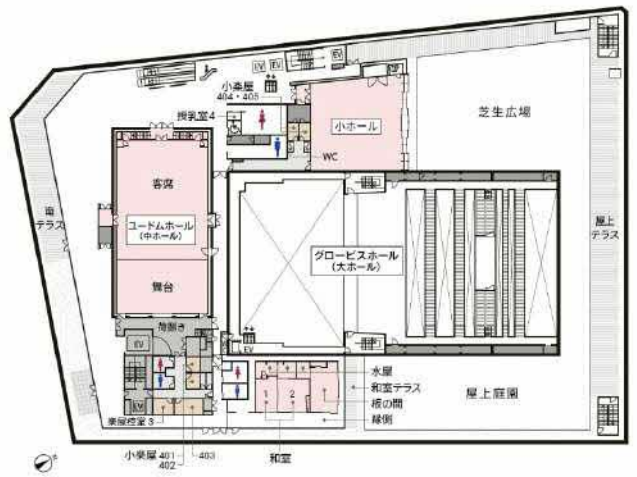
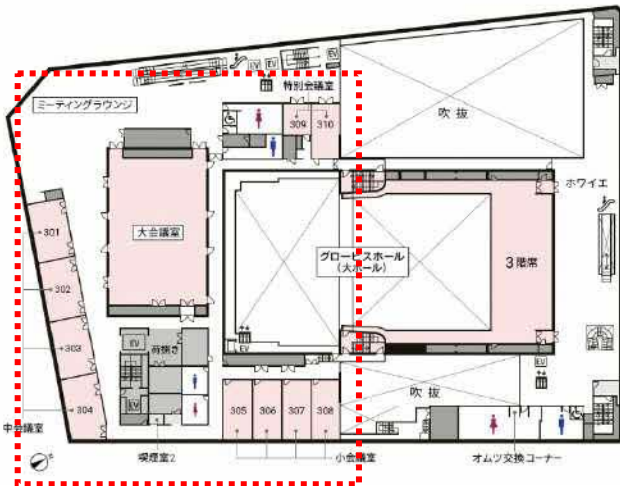
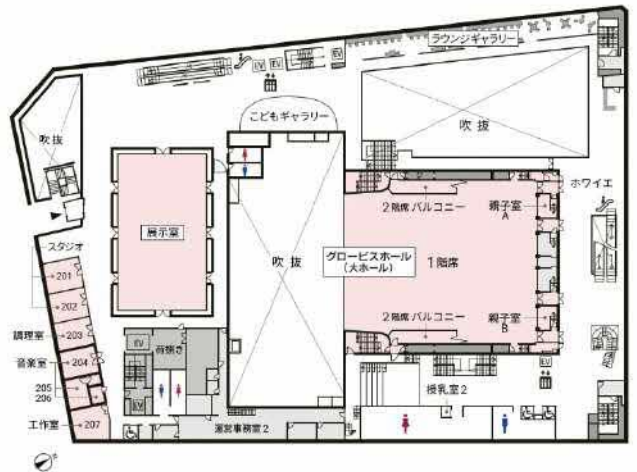
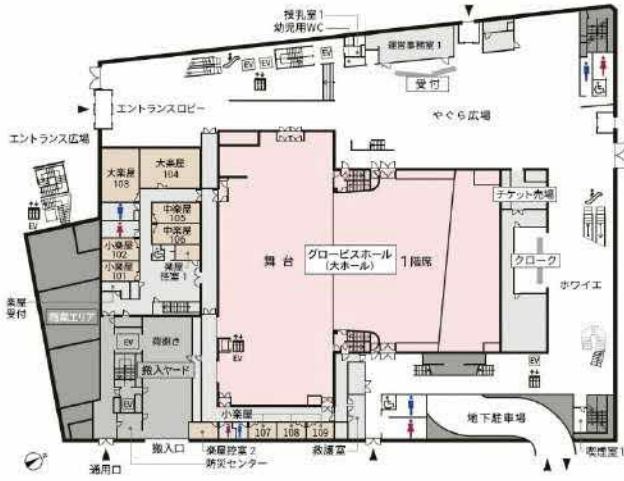


会議室



ラウンジギャラリー

所在地	茨城県水戸市泉町 1-7-1	人口規模	270,685 人(令和 2 年時点)
竣工年	2023 年	設計者	伊東豊雄建築設計事務所
敷地面積	8,285 m ²	延床面積	23,233 m ²
		建築面積	6,953 m ²
階数	地上 4 階地下 2 階		
施設構成	ホール機能	大ホール(2,000 席)、中ホール(482 席)、小ホール(192 席)	
	生涯学習機能	スタジオ 2、調理室、音楽室 3、工作室、展示室、会議室 11、和室 2	
	その他	ラウンジギャラリー、こどもギャラリー	
運営形態	指定管理	事業手法	ECI 方式・再開発事業
建設費	一円	総事業費	19,250,000,000 円



会議室が合計 11 室

特徴

- ・熊本市中心部の再開発複合施設。ホールの他商業、住宅、ホテル、オフィス等が複合。
- ・ホール単体で3,000人規模の学会等の開催が可能、近隣のホールと連携を行うことで、5,000人規模の学会まで対応可能。



外観



エントランスホール



メインホール



シビックホール

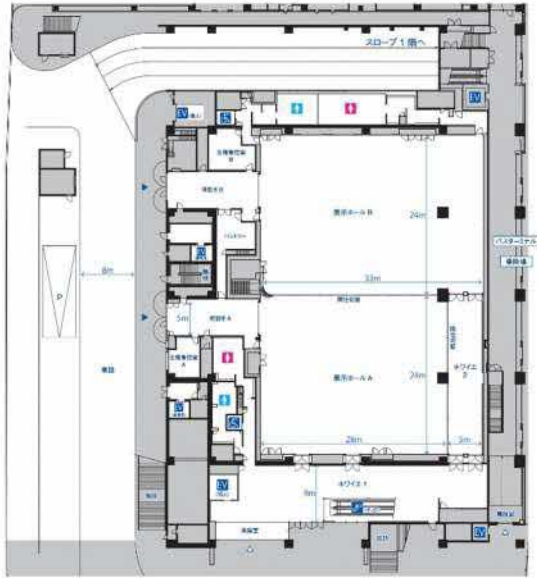


会議室

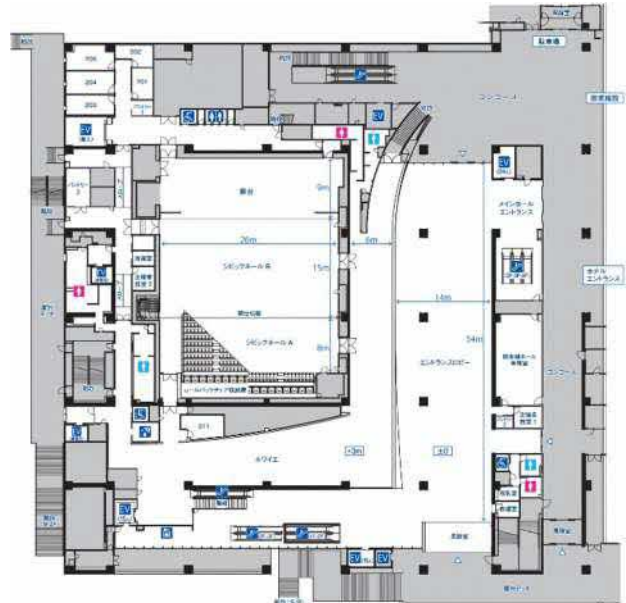


展示ホール

所在地	熊本県熊本市中央区桜町3-40		人口規模	737,049人(令和5年)	
竣工年	2019年		設計者	日建設計・太宏設計事務所 JV	
敷地面積	30,301㎡	延床面積	30,780㎡	建築面積	27,206㎡
階数	地上7階、地下1階				
施設構成	ホール機能	メインホール(2,304席)、シビックホール(740席)			
	生涯学習機能	会議室19、展示室、トレーニング室、応接室3、			
	その他	商業施設、住宅、ホテル、オフィス等 バスターミナル直結			
運営形態	指定管理		事業手法	再開発事業	
建設費	一円		総事業費	一円	



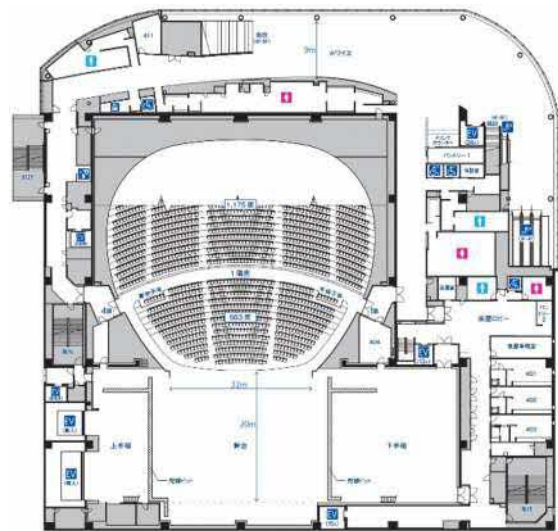
1F:展示ホール



2F:シビックホール、エントランス



3F:会議室



4F:メインホール